

平成 29 年 9 月 29 日

株式会社 山陰合同銀行

「株式会社シーディーアイ」への出資について

～世界初の AI によるケアプランを提供する新会社への出資により、
要介護者の自立促進・重度化予防と介護事業者の経営改善をサポート～

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、世界初・業界初の AI によるケアプラン作成サービスを提供する株式会社シーディーアイ（以下「CDI」という。）に対して、平成 29 年 7 月 31 日に金融機関としては初めて出資を下記の通り行いましたのでお知らせします。

記

1. 出資先概要

| | |
|-------|---|
| 会社名 | 株式会社シーディーアイ |
| 本店所在地 | 東京都中央区日本橋 2 丁目 16 番 2 号 |
| 事業内容 | AI によるケアプランの開発・提供 介護・医療・看護分野のセミナー・研修企画、運営 介護・医療・看護分野の調査研究 |
| 払込資本金 | 15 億円（資本準備金含む） |
| 株主 | 当行、株式会社産業革新機構 セントケア・ホールディングス株式会社、日揮株式会社 社会福祉法人こうほうえん ほか |
| 代表者 | 岡本 茂雄 |

2. 当行出資の概要

出資額 20 百万円（1.33%）

3. 出資の背景及び目的

- (1) わが国は現在超高齢化社会の進展によって医療・介護を含めた社会保障費の増大や介護現場での人手不足等の社会課題に直面していますが、超高齢化先進地域かつ医療・介護サービスが基幹産業の一つである地元山陰においても、喫緊の課題となっています。
- (2) 特に施設におけるケアマネージャーのケアプラン作成に係る負担は大きく、ケアプラン作成自体に手間を取られ、要介護者やその家族に寄り添う時間がなかなか作れないという実態が多いのも事実です。また、ケアマネージャーの資質によってケアプランの適・不適が生じるとともに、要介護者の自立促進にも大きな違いが生じています。
- (3) CDI への出資を通じて、CDI との連携を強化し、ケアプラン作成における AI 導入を取引先や地方自治体等に推進することで、最適なケアプランの提供と要介護者の自立支援を実現するとともに、社会保障費の増大や介護現場の人手不足等の社会課題解決にも貢献できるものと考えます。

以上